

当日は①浜益保養センターにおける排湯利用の実証実験について、保健福祉部地域包括支援課より次のとおり報告がありました。

北海道立総合研究機構より、浜益温泉の排湯を利用し、燃料費削減の実証実験(熱回収システム)を行う内容の報告がありました。期間は、平成二五年度から二七年度の三ヶ年で実証実験を行い、設置に係る市の負担はありません。

H25年度第4回浜益区地域協議会

【とき】H25.7.24(水)18:30~19:30
 【ところ】支所庁議室
 【委員】〈出席〉9名 〈欠席〉5名【傍聴】0名
 【主な内容】
 ①浜益保養センターにおける排湯利用の実証実験について
 ②地域おこし協力隊について(情報提供)
 ③「はまますピリカ・ビーチ」オープン情報

石狩市浜益区
地域協議会広報



浜地協 だより

《発行》浜益区
地域協議会事務局
〈支所地域振興課〉
Tel 79-2029
Fax 79-3702

[H25.VOL88]

(質問) 露天と室内用のボイラーのどちらに設置するのか。
 (回答) 室内用のボイラーに設置する。
 (質問) 建物施設は、改修しないで既存の部分で可能か。
 (回答) 上屋を設置するかは、今年のデータ後の判断となる。
 (質問) 改修工事はあるのか。
 (回答) 軽微な改修が必要となるが、市の負担もなく、実証実験後は、撤去も継続も可能である。

次に②地域おこし協力隊について、事務局より情報提供がありました。

【総務省主催の研修会より】
 ●地域おこし協力隊は、「地域を支援しながら、起業し、定住すること」であり、地域の立ち上る基盤をつくること。自治体の支援も必要となる。
 (導入メリット)
 ●行政には出来なかった柔軟な地域おこし策が可能
 ●新しい協力体制の構築
 (導入デメリット)
 ●前例がなく、その判断が難しい
 ●成果が見えにくい

はまますピリカ・ビーチオープニングイベント

●さくらんぼ無料配布(7/13)	100袋
●さくらんぼ早食い(7/13)	9組(10組募集)
●さくらんぼまき(7/13) 150名参加	180袋・どら焼き20個
●さくらんぼタネ飛ばし大会(7/20)	34組参加

【観光活性化に係る検討会意見】
 地元の小中学生を対象に愛称募集を行ったことや集客のためのイベント開催など一定の成果があった。
 次年度以降、さらに改善を加え検討が必要である。

(隊員希望者登録システム)
 ↓隊員希望者がニーズや能力、経験を登録、自治体はその情報を閲覧し、スカウトが可能(ミスマッチ(トラブル)を解消)
 【北海道主催の研修より】
 ●この制度は「人間」を対象とした事業であり、それ故に難しい
 ●「行政・協力隊・地域住民」の「信頼関係」を築くことが重要
 ●この事業に正解はない。成功させるための必勝法もない。それは、人間を対象とした事業だから。
 ※今後、当制度の導入の有無の方向性を判断
 続いて「はまますピリカ・ビーチ」オープン情報について、地域振興課から報告がありました。(別表・下段写真参照)



【看板作成・設置】岸本産業(株)(社長岸本教範)様より、地域貢献事業として実施されました。(区内7箇所) <写真: 柏木地区>



謹んでお礼申し上げます

「はまますピリカ・ビーチ」 除幕式(7/13)

【寄贈】札幌北法人会浜益支部様
 【設置】岸本産業(株)様<地域貢献事業>

H25年6月19日 地域おこし協力隊先進地視察 ～留萌市を訪問～

報告者 地域協委員 渡辺 千秋

「地域おこし協力隊」の石狩市導入に先立ち、隣接振興局の留萌市を視察する。留萌市は、22年度から募集採用をし、今年度までに8名の「地域おこし協力隊員」を採用しています。今現在、2名の方が協力隊員として活動中で、隊員個々の適正に合わせた指導の下、3年を限度とし、定住・定着に向けた基礎的活動が行われています。

これまで、地元企業から市に雇用の要望があり、任期途中で2名の方が就職しています。

若者の定着は、地域活性化の起爆剤となり、厚田、浜益の過疎地域には大きな力を与えていると思います。

報告者 地域協委員 芦澤 肇

都市部には、地方に注目し、地域に貢献したい！人のつながりを大切にしたい！と云う意欲のある若者はいる。

留萌市の協力隊に京都市（女性）と札幌市（男性）から応募し、隊員として1年経過した協力隊員との意見交換で、そのような心意気をお聞きし、人口減少、高齢化が進む浜益区にあっては、そのような都市部の人材受入れを検討する余地は、大いにあると思います。

「留萌市農村交流センター（風土工房こさえる）」では、規格外、未利用の農産物に着目し、減圧乾燥機で減圧平衡発熱乾燥法による乾燥加工品作りでは、増毛産の規格外リンゴを商品化して試験販売しており、他にも多くの特産物を商品化に向けて取組、留萌の新たな地域産業の展開につながっていくと感じた。

浜益地域にあっては、地域おこし協力隊による新たな産業興しの展開に思いを馳せた貴重な視察でした。

8月14日（水）

川下・送毛・濃昼地区祭典

8月16日（金）

柏木地区祭典

8月24日（土）

実田地区祭典



お祭情報
(宵宮)

次回地域協議会開催予定

- 日 時 9月24日(火) 18時30分
- 場 所 浜益支所庁議室

お く や み

氏 名	死亡年月日	年齢	住所
高橋 兼美 さん	H25.6.30	88	柏木
横山 キエ さん	H25.7.8	88	幌
佐藤 キミ さん	H25.7.11	90	川下

浜益区の人口・世帯数
(平成25年6月末現在)

人口	[60,172]	<+72>
	1,605人	<+5>
男	[29,110]	<+23>
	739人	<-1>
女	[31,062]	<+49>
	868人	<+6>
世帯数	[26,940]	<+89>
	879戸	<+6>

※上段の[]は石狩市全体、< >は対前月

＝ 申 込 先 ＝
支所地域振興課



79-2047

募 参
集 加
中 者

シャッターチャンス!

ふくしの里夏祭りありがとう10周年(7/27)



かき氷早食い競争



ビール早飲み競争



幌豊漁太鼓



浜益小よさこい